

2017年度 事業報告書

第2期

(2017年4月1日から2018年3月31日まで)

I. 法人の概要

1. 設立年月日

2017年3月15日

2. 定款に定める目的

本財団法人は、建築、土木、開発、エネルギー、環境、防災等に関する学術研究を助成し、もってわが国の学術研究の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 建築、土木、開発、エネルギー、環境、防災等に関する学術研究に対する助成
- (2) 建築、土木、開発、エネルギー、環境、防災等に関する学術研究を行う研究者の招聘、派遣に対する援助
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル

5. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理事長	山内 隆司	非常勤	大成建設株式会社 会長
理事	磯部 雅彦	非常勤	高知工科大学 学長
理事	大倉 喜彦	非常勤	中央建物株式会社 社長
理事	加藤 信介	非常勤	東京大学 教授
理事	深尾 精一	非常勤	首都大学東京 名誉教授
理事	藤野 陽三	非常勤	横浜国立大学 上席特別教授
理事	榊田 佳寛	非常勤	宇都宮大学 名誉教授
理事	宮川 豊章	非常勤	京都大学 特任教授
理事	和田 章	非常勤	東京工業大学 名誉教授
理事	細澤 治	非常勤	大成建設株式会社 設計本部 副本部長
監事	佐野 裕	非常勤	佐野公認会計士事務所

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
評議員	射場本 忠彦	非常勤	東京電機大学 常務理事 教授
評議員	入倉 孝次郎	非常勤	愛知工業大学 客員教授
評議員	梶原 稔尚	非常勤	九州大学 教授
評議員	座小田 豊	非常勤	東北大学 総長特命教授
評議員	須川 成利	非常勤	東北大学 教授
評議員	瀧口 克己	非常勤	東京工業大学 名誉教授
評議員	土岐 憲三	非常勤	立命館大学 教授
評議員	西川 孝夫	非常勤	首都大学東京 名誉教授
評議員	濱田 政則	非常勤	アジア防災センター センター長
評議員	古谷 誠章	非常勤	早稲田大学 教授
評議員	森地 茂	非常勤	政策研究大学院大学 政策研究センター 所長
評議員	吉野 博	非常勤	東北大学 総長特命教授
評議員	吉本 一穂	非常勤	早稲田大学 教授

II.事業の状況

1. 事業の実施状況

1-1. 助成金の支給状況

2017年度は99件の応募の中から13件の助成対象研究を選定し助成金を支給した。支給総額23,009千円。

・2017年度助成対象研究

研究代表者 (申請者)	所属機関 ・職名	専門分野	研究課題名
木下 芳郎	日本工業大学 ・准教授	建築計画	大規模空間での避難安全性評価実験手法の確立と経路記憶、出口探索行動の分析
菊地 優	北海道大学 ・教授	建築 (構造)	高摩擦すべり支承の熱・力学連成挙動解析システムの開発
伊藤 拓海	東京理科大学 ・准教授	建築構造	IoTによる都市・建物の防災・避災・減災の高度化に向けた実用化研究
鈴木 卓	大阪大学 ・助教	合成構造	スラブ付きEWECS柱梁十字形接合部の構造性能評価法の開発
高橋 良和	京都大学 ・教授	耐震工学	有メナーゼヒンジUBRC柱の開発
峯元 高志	立命館大学 ・教授	半導体工学 (建築設備)	ZEB用の省エネ・創エネ機能を併せ持つ太陽光発電窓
對馬 聖菜	早稲田大学 ・助教	建築環境 工学	小中学校のゼロ・エネルギー化と室内環境質の向上に関する研究
柳田 健之	奈良先端科学技術 大学院大学・教授	高エネルギー 物理学	非破壊検査用シンチレータの開発
李 春鶴	宮崎大学 ・准教授	コンクリート工学	環境作用とLiNO ₂ 化学反応の強連成に基づいた鉄筋コンクリート構造物の補修に関する研究
大鳥 靖樹	東京都市大学 ・教授	耐震、リスク	複数同時またはシーケンシャルに発生する自然外部事象に対するリスク評価法の研究
杉本 知史	長崎大学 ・助教	地盤工学	変状進行中の城郭石垣のモニタリングと崩壊危険度評価手法の提案
崔 瑛	横浜国立大学 ・准教授	地盤工学	欠陥を有するトンネルの耐震性能の明確化と欠陥対策工の設計方法の提案
下倉 良太	島根大学 ・助教	建築音響	打ち上げ花火による都市インパルス応答計測と防災無線明瞭度評価に関する研究

1-2. 助成対象研究の選定状況

2017年度助成対象研究のうち、2018年度も引き続き研究の継続を希望する11件について審査した結果、11件全てについて継続を決定した。
また、2018年度の助成対象研究として、53件の応募の中から10件を選定した。
なお、助成金の支給は2018年度に実施する。

2017年度（継続）支給額 20,764千円

2018年度（新規）支給額 19,716千円 支給総額 40,480千円

・2017年度助成対象研究（継続）

研究代表者 (申請者)	所属機関 ・職名	専門分野	研究課題名
木下 芳郎	日本工業大学 ・准教授	建築計画	大規模空間での避難安全性評価実験手法の確立と経路記憶、出口探索行動の分析
菊地 優	北海道大学 ・教授	建築 (構造)	高摩擦すべり支承の熱・力学連成挙動解析システムの開発
伊藤 拓海	東京理科大学 ・准教授	建築構造	IoTによる都市・建物の防災・避災・減災の高度化に向けた実用化研究
鈴木 卓	大阪大学 ・助教	合成構造	スラブ付きEWECS柱梁十字形接合部の構造性能評価法の開発
高橋 良和	京都大学 ・教授	耐震工学	有メナーゼヒンジUBRC柱の開発
峯元 高志	立命館大学 ・教授	半導体工学 (建築設備)	ZEB用の省エネ・創エネ機能を併せ持つ太陽光発電窓
對馬 聖菜	早稲田大学 ・助教	建築環境 工学	小中学校のゼロ・エネルギー化と室内環境質の向上に関する研究
李 春鶴	宮崎大学 ・准教授	コンクリート工学	環境作用とLiNO ₂ 化学反応の強連成に基づいた鉄筋コンクリート構造物の補修に関する研究
大鳥 靖樹	東京都市大学 ・教授	耐震、リスク	複数同時またはシーケンシャルに発生する自然外部事象に対するリスク評価法の研究
杉本 知史	長崎大学 ・助教	地盤工学	変状進行中の城郭石垣のモニタリングと崩壊危険度評価手法の提案
崔 瑛	横浜国立大学 ・准教授	地盤工学	欠陥を有するトンネルの耐震性能の明確化と欠陥対策工の設計方法の提案

・2018年度助成対象研究

研究代表者 (申請者)	所属機関 ・職名	専門分野	研究課題名
瀬戸口 剛	北海道大学 ・教授	都市計画	コンパクトシティ計画による市街地集約化事業の維持管理コスト評価手法の構築
乾 久美子	横浜国立大学 ・教授	建築設計	集合住宅における共有空間の形成手法と分析ツールの開発
シノゴ リンゴ・ ディオシス・マン リー	横浜国立大学 ・特任教員	構造工学・地震工 学・維持管理工学	機械学習とスパース推定法を利用した地震応答モニタリング記録からの橋梁のリアルタイム損傷検知
竹村 明久	摂南大学 ・講師	建築環境工学	室内CO ₂ が知的作業効率とストレスに及ぼす影響
田中 英紀	名古屋大学 ・特任教授	建築設備	遠隔エネルギーマネジメントのための用途別エネルギー消費パターン認識法の研究
中島 史郎	宇都宮大学 ・教授	木質構造	温湿度変動下における直交集成板の挙動がCLTパネル工法建物の構造性能に及ぼす影響
竹中 博士	岡山大学 ・教授	地震学	分散性津波方程式の高速な新解法の開発
岡辺 拓巳	豊橋技術科学 大学・助教	海岸工学	漂砂系土砂管理のための統合型モニタリング・予測解析システムの構築
川口 健一	東京大学生産 技術研究所 ・教授	空間構造工学	画像データを用いた深層学習による天井の被害検出システムの開発
藤井 聡	京都大学 ・教授	土木工学	フロー効果とストック効果を考慮した巨大震災のレジリエンス対策の被害軽減効果に関するマクロ経済モデルの構築

2. 重要な契約に関する事項

当期に締結した、高額な資産の売買契約等の重要な契約はない。

3. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会等）

当期に開催した理事会等の開催年月日、議事事項等は以下のとおりである。

会議名称	回数	開催年月日	議事事項等
理事会	第1回	2017年6月1日	(決議事項) 1. 2016年度事業報告および決算 1-1. 事業報告 1-2. 貸借対照表 1-3. 正味財産増減計算書 1-4. 事業報告、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書 1-5. 財産目録 2. 定時評議員会招集 3. 2018年度研究助成募集要項 4. 選考委員会規程 5. 個人情報保護方針 6. 事務局組織 (報告事項) 1. 2017年度助成事業スケジュール
	第2回	2017年9月20日	(決議事項) 1. 2017年度助成対象研究の決定 2. 選考委員会規程の改定 (報告事項) 1. 2017年度事業報告（中間） 2. 評議員会規程の制定
	第3回	2018年3月27日	(決議事項) 1. 2018年度事業計画等 1-1. 2018年度事業計画 1-2. 2018年度収支予算書 1-3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類 2. 2018年度助成対象研究の決定 3. 2017年度継続助成対象研究の決定 (報告事項) 1. 2017年度・2018年度助成対象研究成果発表会について 2. 理事の任期について

会議名称	回数	開催年月日	議事事項等
評議員会	第1回	2017年6月8日	<p>(決議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2016年度決算 1-1. 貸借対照表 1-2. 正味財産増減計算書 1-3. 財産目録 2. 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程 <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2016年度事業報告 2. 評議員、理事、監事、選考委員の任期に関する内規
選考委員会	第1回	2017年5月15日	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究助成申請書 2. Q & A 3. 選考方法について <ul style="list-style-type: none"> ・研究助成課題 評価基準と審査シート <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 募集要項
	第2回	2017年9月11日	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2017年度助成研究課題の選考 2. 2018年度の助成対象研究分野について 3. 成果発表研究の選出について 4. 選考委員への報酬について <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次回の開催日について <p>(意見交換)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の選考のあり方について
	第3回	2018年3月16日	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2018年度新規課題の選考 2. 2017年度継続課題の審査 <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度助成申請の研究分野について 2. 研究成果発表会について 3. 事前評価の実施時期について

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：千円

	2017年 3月期 (第1期)	2018年 3月期 (第2期)	-	-	-
前期繰越収支差額	0	4,155			
当期寄付金収入合計	5,000	30,000			
当期経常費用合計	844	27,274			
当期正味財産増加額	4,155	2,725			
次期繰越収支差額	4,155	6,880			
資産合計	4,424	7,007			
負債合計	268	126			
正味財産	4,155	6,880			

※ 2017年3月期（第1期）は2017年3月15日～2017年3月31日